位という強みがある。やわ

のほど、本社で介護食新商 アサヒ、食事を楽しむ「まんぷく日和 アサヒグループ食品はこ らか食の24年市場規模は前 年比2%増の約3億円と伸

」提案

ひじき入り五目煮

ウェルビーイング」と題し

ると予測されている。ノン 0年には77兆円まで拡大す

はやわらか食でシェア2 年々拡大傾向にある。当社 部の高橋岳春部長(写真左 位、とろみ調整でシェア1 ムの拡大を背景に市場は ては「ターゲットボリュー と説明。介護食市場につい 大きさが危惧されている 加が見込まれ、 をしながら介護に従事する 職が懸念されている。仕事 の子どもたちによる介護離 後期高齢者になる25年、そ 上・左)は「団塊の世代が 品「まんぷく日和」発表会 「ビジネスケアラー」も増 冒頭、 マーケティング四 経済損失の

> 長しており、更なる市場拡 ていく」と語った。 大に向け、新商品を提案し

エーションが少ない、など 入観や゛メニューのバリ う〟などのネガティブな先 由として

おいしくなさそ 率は15%程度にとどまって 拡大している一方で、利用 を上市する。介護食市場は 立に代わり、まんぷく日和 と、これまでのバランス献 届ける。』という目標のも べる楽しみをいつまでも 心も満たす介護食で、食 いる。介護食を使わない理 右)は「『お腹だけでなく て、同部の岸奈津美氏(同 「まんぷく日和」につい

権省は9月、

「美味しい

フランス。シブフレ・シ

開催に先立ち、

あった。介護 く、食べやす え、〃おいし とが必要と考 を転換するこ 食のイメージ べたい!〟と いう、食事が い。だから食

> 通して、要介護者の食べる 喜びの醸成に加え、介護者 した。『まんぷく日和』を かめる」「歯ぐきでつぶせ んぷく日和』 していく」と述べた。『ま せてあげたい、という思い ″おいしい食事を食べさ 介護の負担軽減に貢献 は、 、「容易に

フランス農業・食糧主 なくてよい」の4区分で、 る 「舌でつぶせる」「かま きんぷく日和 021年の開催から5年

まで計37品を展開。 270円 当日は、

けSaaS・BPO事 洋・中・ご当地メニュー 量は65~150g、希 望税込小売は194~ 「ナポリタン」など和・ 業を展開するemom 介護事業向 た講演も行われ、森山氏

よる「おいしい食事で創る eの森山穂貴代表取締役に

ール・マ 険外収益の市場は25年には 嬉しい』というポジティブ として『美味しい、楽しい、 はない。しかし、原理原則 広く、高齢者全員に通ずる は「高齢者という括りは幅 33兆円と見込まれ、 る」と分析。そのうえで「保 な気持ちというニーズがあ ニーズが簡単にあるわけで

205

ミーへの認知が高まって フランスのガストロノ トになってきた。日本で 来場があり、定番イベン イック・ブリュノ東アジ 日に記者会見を実施。ロ ア代表は、「毎年多くの いることを肌で感じて イン。今年は2~3调 いる。今回の注目はワ 間も早く収穫が始まっ づり。

TCH Japan)° 2

へ、運営=HOPSCO

谷区、協力=東急グルー

在日フランス大使館/渋

5」を開催する(後援= フェスティバル202 ルブプレ!渋谷フレンチ

める。ほか、「フレンチ もにフランスの味を楽し 生演奏などエンタメとと ト。キッチンカーが出店 橋広場・入退場自由)は し、時間制限なく音楽の カジュアルな屋外イベン 「同〜グランテール」

振るう。メニューはフラ シェフ」(渋谷スクラン 00円/税込)、12枚つ り4000円・当日48 使用。チケット制(前売 ンス・カマルグ産の塩を ライブ・キッチンで腕を フが日替わりで登場し、 ルシェ〜ターブル・デ・ タイルで展開。 ブルスクエア「Scen 12」・事前予約入替制・ 回80分)は3名のシェ

(渋谷ストリーム前 稲荷

月25日~10月5日に開 東急フードショー和洋酒 売場など渋谷各所)も9 フェア by 東急グルー プ」(渋谷マークシティ

てもらっている。ぜひ彼 ホテル名誉総料理長)は 料理長の福田順彦シェフ プシェフにフォーカスし イベントでは、若いトッ (セルリアンタワー東急 席上、東急グループ総

> もともにカルチャー、 が街の魅力となる。今後

ンタメを発信していきた

でもらえたのはありがた

わりゆく渋谷の街を選ん

い。渋谷は本拠地。文化

指名いただいている。

変

といえる」とまとめた。 することは需要な取り組み える。食事の楽しさを提案 喜びであり、 いるものは何も変わらない している。高齢者が求めて 介護サービスの需要も拡大 ピーチ、テイスト・フラ ケレール経済公使のス ることができる」と述べ さらにおいしい料理を作 い。気持ちが繋がれば、 らのお店にも訪れてほし 最後まで続く幸せだと考 東急をパートナーとして 口綱氏は、 透シェフ)が行われた。 員2025の発表(河野 ンス・ファミリー名誉会 た。ほか、ラファエ インメント事業部の南 東急文化・エンターテ 「第1回から ″美味しい ″

い」と述べた。

楽しくなるブ ランドを目指 9月末に

まんぷく日和

の理解不足が レ2025」開催 「シブフ

> イン愛好家や食通にと 伝えるこの機会が、ワ た。伝統とトレンドを

27~28日に、2つのス あいさつ。 ることを願う」などと り豊かな交流の場にな 今年もメインイベン 「ル・マルシェ」を

0